

士別市農業委員会だより

# 農業士別

(題字: 渡辺市長 書)

第 37 号

令和 5 年 8 月 15 日



## 主な内容

◆農業委員道内視察研修 .....	2	◆令和 4 年度農地移動実績 .....	3
◆農地転用情報 .....	2	◆士別市農業奨励賞 .....	4

編集/発行 士別市農業委員会 編集委員会  
〒095-8686 士別市東 6 条 4 丁目 1 番地 (士別市農業委員会内)  
TEL 0165-26-7168 / FAX 0165-29-6373

## 令和4年度 士別市農業奨励賞受賞

士別市農業奨励賞は創意工夫をもって生産性と技術の向上に努めるなど、農業経営に対する意欲的な取り組みや地域における積極的な活動が、他の模範となる農業者を表彰するものです。

令和4年度は川西町の沼舘圭一さん、朝日町の中村光晶さんの2名が表彰されました。



- ◆発行日 週1回（金曜日）
- ◆発行所 全国農業会議所
- ◆購読料 月700円（送料、税込）

### 全国農業新聞の購読について

全国農業新聞は地域農業者の代表機関である農業委員会のネットワークが発行する週刊の農業総合専門紙です。農業者の「経営と暮らしに役立つ」ホットな情報を毎週金曜日にお届けします。詳しくは、士別市農業委員会へお問い合わせください。

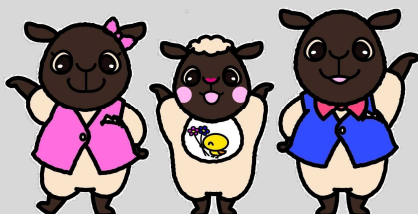
### 編集後記

今年の春は積雪が多かった割には、雪解けが早く春作業は順調に進めることができました。その後は適度に雨も降り、農作物も概ね平年以上に推移している様に思えます。

天候に左右されがちな農業ですが、このままの天候で豊穡の秋を迎えたいものです。

（編集委員 松井 薫）

編集委員長	中山 義隆
編集副委員長	森野 良次
編集委員	沼舘 初男
編集委員	岡崎 京子
編集委員	松井 薫
編集委員	鈴木 淳一
編集委員	木下 一彦



# 令和4年度農地移動実績

令和4年4月1日～令和5年3月31日（総会決定分）

## (1) 農業経営基盤強化促進事業・農地法第3条による所有権移転又は利用権設定実績

地区名	所有権移転 (売買・贈与)		利用権設定 (賃貸借・使用貸借)		合 計	
	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積
中央	43件	269.89 ha	35件	443.93 ha	78件	713.82 ha
中士別	18件	133.79 ha	11件	66.67 ha	29件	200.46 ha
上士別	52件	129.38 ha	14件	103.32 ha	66件	232.70 ha
多 寄	18件	151.98 ha	9件	57.68 ha	27件	209.66 ha
温根別	16件	123.68 ha	14件	142.09 ha	30件	265.77 ha
朝 日	13件	95.24 ha	23件	121.91 ha	36件	217.15 ha
合 計	160件	903.96 ha	106件	935.60 ha	266件	1,839.56 ha

## (2) 上記(1)のうち離農に伴う所有権移転又は利用権設定実績

地区名	所有権移転 (売買・贈与)		利用権設定 (賃貸借・使用貸借)		合 計	
	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積
中央	24件	138.62 ha	4件	33.03 ha	28件	171.65 ha
中士別	5件	36.65 ha	6件	34.84 ha	11件	71.49 ha
上士別	4件	30.44 ha	0件	0.00 ha	4件	30.44 ha
多 寄	1件	9.15 ha	0件	0.00 ha	1件	9.15 ha
温根別	4件	19.99 ha	3件	24.05 ha	7件	44.04 ha
朝 日	5件	18.50 ha	5件	14.91 ha	10件	33.41 ha
合 計	43件	253.35 ha	18件	106.83 ha	61件	360.18 ha

## (3) 離農戸数

中 央	中士別	上士別	多 寄	温根別	朝 日	合 計
15戸	5戸	4戸	1戸	5戸	8戸	38戸

## 農業委員道内視察研修

農業委員会では、委員活動の一環として日常活動の強化を図るため、毎年、農業に関わる先進地等の視察研修を行っており、今年度は6月27日～28日の2日間の日程で研修を実施しました。

初日は札幌市豊平区にある北海道農業研究センターにおいて「北海道における水稲乾田直播栽培」というテーマで研修を行いました。乾田直播のメリット並びに作業手順、作業を行う際の注意点、施肥設計、水管理方法、除草剤処理と作業面での重要な内容を事細かく講義していただきました。他にも乾田直播栽培導入による労働時間と経営上の変化の試算や乾田直播に関連する成果の紹介、直播栽培向けの新品種の特徴等、色々な角度からお話しいただき、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

2日目は北広島市にあるクボタアグリフロントを視察しました。ファイターズの新球場エスコンフィールド北海道と同じ敷地内にある新しくできた施設です。6月30



北海道農業研究センター（研修1日目）

日がグラウンドオープンとのことで、一部施設は準備中でしたが、その他の施設を特別に視察させていただきました。施設内に入ると研修室のような室内にアスバラ、いちご、トマトが栽培されており、管理作業の大部分にAIが使われている、温度や湿度等の環境情報が見える化、最適な水やりと施肥の自動化、自律走行型ロボットによる自動防除と近未来的な風景が広がっていました。通路を挟んで反対側にはリーフレタスの栽培装置があり、壁にしか見えない内部で

は人工の栽培装置が動いていて、ロボットが内部を入れ替えたりと、作物を栽培しているとは思えない光景でした。クボタの担当の方の話では、クボタだけではなく色々な企業の方でこの施設は成り立っているとのことでした。

2日間の研修を通して、これらの農業のあり方を改めて考える事が出来た研修となりました。

（報告 中士別地区 木下一彦委員）



クボタアグリフロント（研修2日目）

## 農地転用には許可が必要です

農地を住宅・倉庫・駐車場・資材置場等の農地以外にする場合（農地転用）には、農業委員会の許可が必要です。

個人で所有している土地であっても許可なく無断で農地転用した場合や、許可通りに転用していない場合は、農地法に違反することとなり、工事の中止や原状回復の命令がされる場合があります。

転用する場合は事前に農業委員会へご相談ください。

